

女性の SW（セックスワーカー）に対する予防啓発及び効果評価

研究分担者 塩野 徳史（大阪青山大学 健康科学部看護学科 准教授）
研究協力者 要 友紀子、宮田りりい、宮階 真紀、畑野とまと（SWASH）
今村 顕史（東京都立駒込病院）

研究要旨

初年度は、女性の現役のセックスワーカーを対象に検査行動（定期受検の有無、郵送検査の有無）や予防行動、啓発普及の認知についてベースラインデータを得ることを目的とした。そしてセックスワークに関するスティグマや HIV 感染症・性感染症に対するスティグマ低減や知識普及を目指し、ホームページに誘導するための啓発資材を作成した。調査方法は予防啓発に関わりのない A 社が保有するアンケートモニター登録者を対象に、居住地と年齢で 2 段階化抽出を用いて、成人女性 103,075 人を対象にスクリーニング調査を実施し、本調査 5 年以内に相手からお金をもらって性交渉をしたことがある 1,183 人の回答を得て、分析対象とした。スクリーニング調査の結果、成人女性の 5.6%がセックスワークを経験していた。本調査回答者における一番最近のセックスワークの経験時期は 6 ヶ月以内 31.4%（n=371）、6 ヶ月-1 年の間 11.7%（n=138）、1 年-3 年の間 28.2%（n=334）、3 年-5 年の間 28.7%（n=340）であり、一番最近のセックスワークの時期別に分析した。先行研究と比較して、働いたことがある場所の割合は変わらないが、やや若年層を対象とした集団であった。このうち HIV 感染と回答した人は 2.9%であった。

検査行動については 2013 年から比べると 5.7%上昇して 42.6%であり、過去 1 年間の受検割合は全体で 16.7%であった。コロナ禍の影響で検査機会が減少したと回答した人は 22.1%であり、6 ヶ月以内の経験者では 27.2%、受けようと思ったが受けることができなかった人は 12.0%であった。一方で過去 6 ヶ月以内のセックスワーク経験者に焦点をあてると、コロナ禍にも関わらず、過去 1 年間に性感染症の診断や治療のために病院やクリニックでの受診経験がある人は 50.3%であり、そのうち HIV 検査を進められた人は 37.7%であった。

過去 6 ヶ月間の対話経験では、家族や恋人等の周囲の人との対話経験に比べても、医療関係者との対話経験は 10.9%と低い割合に留まっており、セックスワークに関して誰にも言えないと感じている人も 44.0%と多く、相談リソースを確保しつつ、検査機会の提供を進めていく必要がある。

A.研究目的

初年度は、女性の現役のセックスワーカーを対象に質問紙調査を実施した。その結果を分析し、検査行動（定期受検の有無、郵送検査の有無）や予防行動、啓発普及の認知についてベースラインデータを得ることを目的とした。

また、女性のセックスワーカーを取り巻く環

境を踏まえ、セックスワークに関するスティグマや HIV 感染症・性感染症に対するスティグマの低減を目指し、予防啓発介入の方向性を検討し、啓発資材を作成することを目的とした。

B.研究方法

セックスワーカーにおける状況について、予

防啓発に関わりのない日本のインターネットサイトを運営する A 社が保有するアンケートモニター登録者を対象にスクリーニングする調査を行い、次いで性行動や検査行動などに関して 2 次調査（以下、本調査）を 2020 年 12 月～2021 年 1 月に実施した。

平成 27 年度国勢調査を基に、47 都道府県と年齢階級によって層化し 20 歳から 59 歳の女性を比例配分し、その割合に基づき A 社保有のモニター登録者のうち成人女性を対象にしてスクリーニング調査を実施する。スクリーニング調査では性別、年齢、居住地、居住期間、居住形態、最終学歴、職業、婚姻状況と性的魅力を感じたことのある相手、および性交経験、「これまでに相手にお金を払って性交渉（セックス）をした経験」「相手からお金をもらって性交渉（セックス）をした経験」、お金をもらった経験については、その時期の 13 問を尋ね、性交相手が異性のみで過去 5 年間ににお金をもらった性交渉経験がある女性を対象に本調査を実施した。

本調査の質問項目は HIV や性感染症に関する知識や意識、過去 6 ヶ月間の HIV やエイズに関する対話経験、検査行動、性感染症既往歴、性行動、セックスワークに関する意識などを尋ねた。分析では今年度はコロナ禍であったことを考慮して、一番最近のセックスワークの経験時期別にクロス集計を行った。

統計的有意差はカイ 2 乗検定を用いて検討した。有意水準を 5%未満とした。データの集計および統計処理には IBM SPSS Statistics 23 (Windows) を用いた。

（倫理面への配慮）

本研究実施については大阪青山大学研究倫理審査委員会より実施の承認を得た。

C.研究結果

1.調査の概要

調査は 2020 年 12 月～2021 年 1 月に実施した。まず 2 段階化抽出法により A 社保有のニタ

ー登録者のうち成人女性 125,442 人を対象に依頼をかけ、同意の得られた 103,075 人にスクリーニング調査を実施した。

このうち、これまでに性行為をした相手で同性のみと回答した人は 6.2%、同性と異性の両方と回答した人は 1.8%であった。また、これまでに相手にお金を払って性交渉をしたことがある人は 0.9%、これまでに相手からお金をもらって性交渉をしたことがある人は 5.6%であった。さらに、これまでに相手からお金をもらって性交渉をしたことがあると回答した人のうち、その時期について 6 ヶ月以内が 9.3%、6 ヶ月・1 年の間が 3.5%、1 年・3 年の間が 9.5%、3 年・5 年の間が 9.1%、5 年以上前が 68.6%であった。

5 年以内に相手からお金をもらって性交渉をしたことがあると回答した人 1,813 人を対象に本調査の回答を依頼し、回答の得られた 1,183 人を分析対象とした。分析対象者の平均年齢は 32.6 ± 9.1 歳で、年齢層別には 20-29 歳 49.5%、30-39 歳 27.6%、40-49 歳 16.1%、50-59 歳 6.8%であった。居住地はブロック別に、北海道 4.0%、東北 6.2%、関東 39.2%（東京都 18.8%、神奈川県 7.1%、埼玉県 6.3%）、北陸・甲信越 5.2%、東海 11.5%（愛知県 7.1%）、近畿 16.7%（大阪府 9.2%）、中国・四国 7.7%、九州 9.6%（福岡県 4.9%）であった。一番最近のセックスワークの経験時期は 6 ヶ月以内 31.4%（ $n=371$ ）、6 ヶ月・1 年の間 11.7%（ $n=138$ ）、1 年・3 年の間 28.2%（ $n=334$ ）、3 年・5 年の間 28.7%（ $n=340$ ）であった。調査実施時期を考えると、1 年以内と回答した人はコロナ禍の影響を受けていると予測される。以降は一番最近のセックスワークの時期別に分析した結果に基づき報告する。

2.分析結果

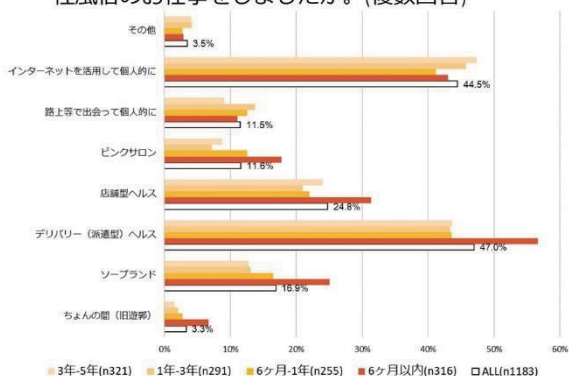
1)基本属性

基本属性については表 1 に示した。居住形態について独居であると回答した人は全体で 31.5%、一番最近のセックスワークの時期別

(以下、時期別)に有意差がみられ
($p=0.01$)、過去6ヶ月以内(38.0%)や過去1年の間(35.3%)の経験者ではやや高い割合であった。逆に既婚割合は全体で39.0%、5年の間(49.2%)の経験者では他と比べ高い割合であった($p<0.01$)。

2)セックスワークの形態

図1 これまでにどの場所・方法で、性風俗のお仕事をしましたか。(複数回答)



セックスワークの仕事を始めたときの平均年齢は23.0±6.3歳、最小10歳、最高55歳であった。これまで経験したセックスワークの場所や方法については、ちゃんの間(旧遊郭)3.3%、ソープランド16.9%、デリバリー(派遣型)ヘルス47.0%、店舗型ヘルス24.8%、ピンクサロン11.6%、路上等で出会って個人的に11.5%、インターネットを活用して個人的に44.5%であった。時期別に有意差がみられたものは、ちゃんの間(旧遊郭)($p<0.01$)、ソープランド($p<0.01$)、デリバリー(派遣型)ヘルス($p<0.01$)、店舗型ヘルス($p=0.01$)、ピンクサロン($p<0.01$)であり、いずれも過去6ヶ月以内の経験者での割合高かった。(図1)

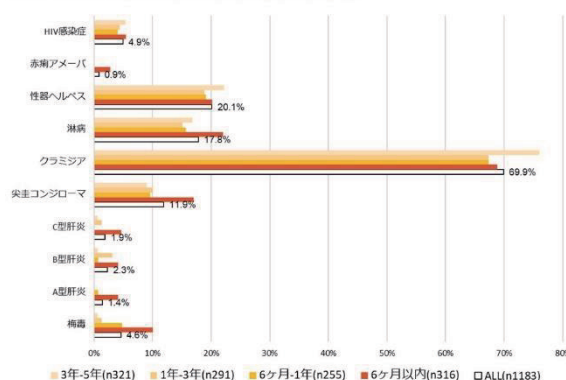
3)生涯の性感染症既往

性感染症既往については表2に示した。これまでの性感染症既往割合は全体で58.4%、時期別に有意差がみられ、過去6ヶ月以内

(69.0%)の経験者では他と比べ高い割合であった($p<0.01$)。いずれも自記式回答であるが、内訳は全体($n=1,183$)では梅毒2.7%、A

型肝炎0.8%、B型肝炎1.4%、C型肝炎1.1%、尖圭コンジローマ6.9%、クラミジア40.8%、淋病10.4%、性器ヘルペス11.7%、赤痢アメーバ0.5%、HIV感染症2.9%であった。性感染症既往があると回答した人($n=691$)対象として分析した結果を表2、図2に示した。時期別に有意差がみられたのは梅毒、A型肝炎、C型肝炎、尖圭コンジローマ、赤痢アメーバであった。(図2)

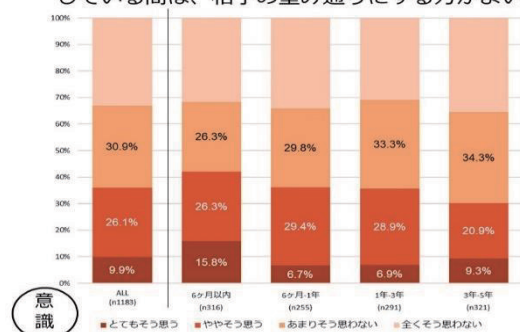
図2 生涯の性感染症既往(複数回答)



4)セックスワークに関する意識

セックスワークに関する意識については表3に示した。本項目は当事者と検討した内容で先行研究を参照した項目である。時期別に有意差がみられたのは「相手が怒っていたり、不機嫌であれば、性風俗系のお仕事をしている間は、相手の望み通りにする方がよい($p<0.01$ 、図3)」「コンドームを使わない方が、相手から喜ばれると思う($p=0.02$ 、図4)」「性風俗系のお仕事でセックスする時の方が、プライベートよりもコンドームは使いやすい($p=0.01$)」であり、いずれも過去6ヶ月以内の経験者の方が他に比べそう思う割合は高かった。

図3 相手が怒っていたり不機嫌であれば、お仕事をしている間は、相手の望み通りにする方がよい



その他の項目では有意差はみられなかったが「コンドームを使わない方が、次も来てくれると思う ($p=0.05$ 、図 5)」についてとてもそう思うと回答した割合は全体で 18.3%、時期別には 15.0%-23.7%、「コンドームを使わない方が、よりお金を得られると思う ($p=0.29$)」についてとてもそう思うと回答した割合は全体で 27.8%、時期別には 24.7%-29.4%、「性風俗系のお仕事をしている (していた) ことは誰にも言えないと思う ($p=0.65$ 、図 6)」についてとてもそう思うと回答した割合は全体で 44.0%、時期別には 40.4%-45.3%であった。

図4 コンドームを使わない方が、相手から喜ばれると思う

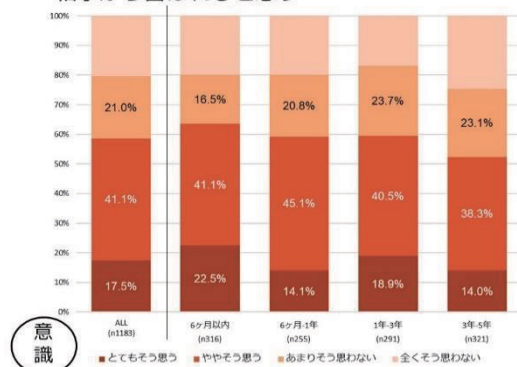


図5 コンドームを使わない方が、次も来てくれると思う

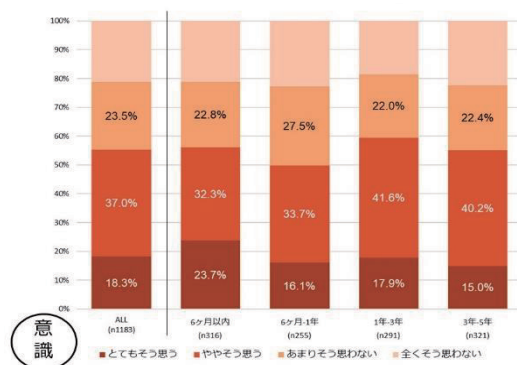
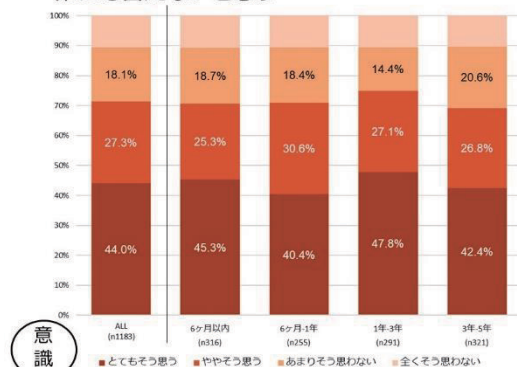
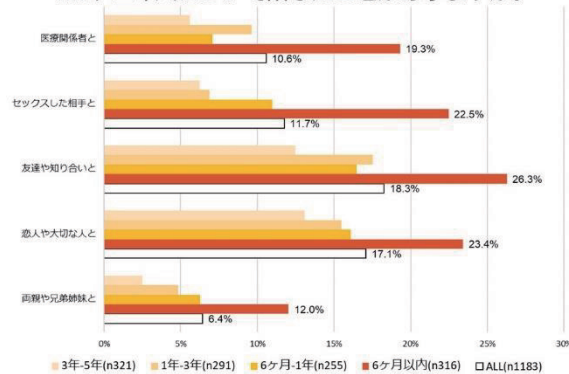


図6 性風俗系のお仕事をしている (していた) ことは誰にも言えないと思う



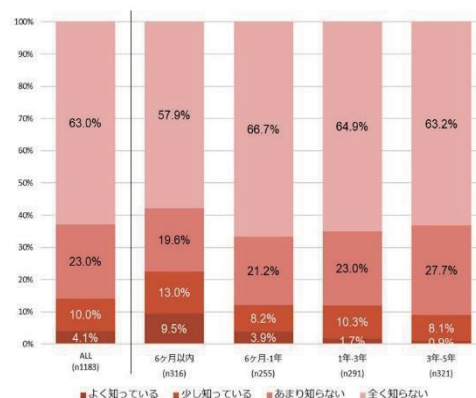
過去 6 ヶ月間に周囲の人と HIV やエイズについて話した経験について、全体で 6.4%~18.3%であり、医療関係者とは 10.6%であった。時期別にはそれぞれ有意差がみられ、経験が最近になるほど、あると回答する割合が高った (表 5、図 7)。

図7 過去6ヶ月間に、HIVやエイズについて話したことがありますか。



5)HIV/性感染症に関する知識

図8 U=Uを知っていましたか。



HIV/性感染症に関する知識については表 6 に示した。「検出限界以下が 6 ヶ月間継続していれば、セックスで相手に感染させるリスクは事実上ない (U=U)」と言われていることを知っていましたかと尋ねたところ、全体ではよく知っているが 4.1%、少し知っているが 10.0%であり、時期別に有意差がみられ、経験が最近になるほど、よく知っていると回答する割合が高った ($p<0.01$)。 (図 8)

図9 HIV感染症の治療薬には1日1回1錠の服薬ですむものもある

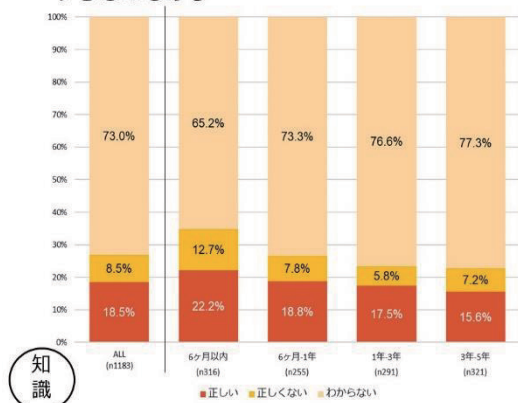


図10 HIVに感染していても、適切な治療を行えば、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる

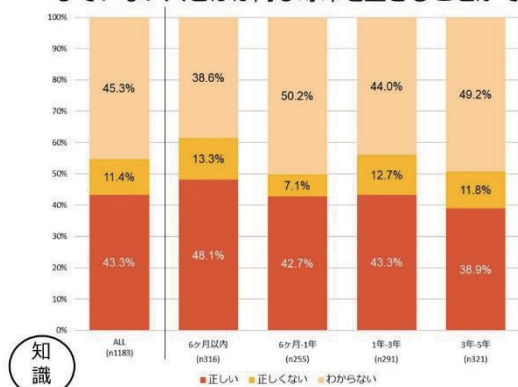
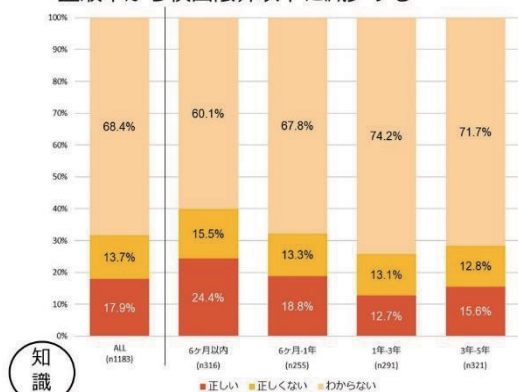


図11 HIVに感染していても、服薬を継続することで血液中から検出限界以下に減少する



その他、近年言われている知識で「HIV 感染症の治療薬には1日1回1錠の服薬ですむものもある（正）（ $p=0.01$ 、図9）」「HIVに感染していても、適切な治療を行えば、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる

（正）（ $p=0.02$ 、図10）」「HIVに感染していても、服薬を継続することで血液中からHIVがほとんど見つからなくなるレベル（検出限界以下）に減少する（正）（ $p<0.01$ 、図11）」についても有意差がみられ、経験が最近になるほど正

しいと回答する割合が高った。

6) HIV 検査行動および知識、意識

HIV 検査行動については表7、表8に示した。また HIV 検査に関する知識や意識については表4、表5に示した。これまでの HIV 検査受検割合は全体では 42.6%であり、時期別に有意差がみられ6ヶ月以内の経験者では 60.8%と他に比べて高かった（ $p<0.01$ 、図12）。これまで検査を受けた場所で最も多かったのはクリニックや診療所では全体で 18.9%、次いで病院 15.4%、保健所即日検査 10.7%であった（図13）。いずれも時期別に有意差がみられた。

図12 これまでに、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。

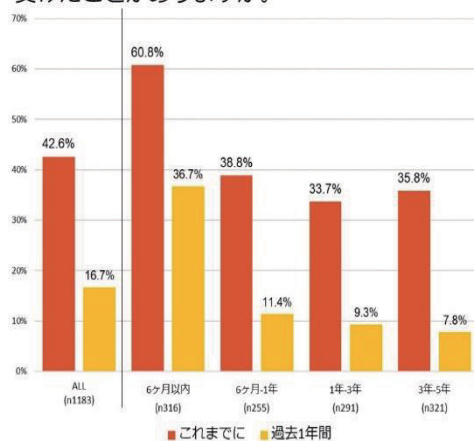
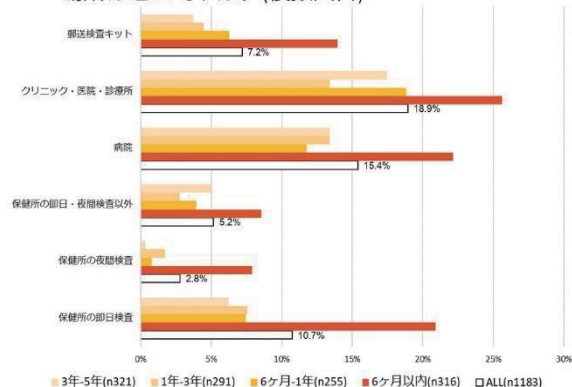


図13 これまでに受けた、HIV抗体検査（エイズ検査）の場所はどこですか。（複数回答）



過去1年間では全体で 16.7%であり、時期別に有意差がみられ6ヶ月以内の経験者では 36.7%と他に比べて高かった（ $p<0.01$ 、図12）「新型コロナウイルスが拡大する前の1年間と比べて、HIV 検査を利用する回数や頻度は、新型

コロナ感染症の感染拡大後どう変わりましたか」と尋ねたところ、利用が減ったと回答した人は全体で 22.1%であり、時期別に有意差がみられ経験が最近になるほど減ったと回答する割合が高った ($p=0.03$ 、図 14)。また 2020 年 2 月からの新型コロナウイルスの感染拡大以降、HIV 検査を受けようと思ったのに受けられなかった経験について、感染可能性の有無に関わらず検査意図がなかった人は全体で 81.5%であり、検査意図があった人のうち、受けることができなかったのは 46.8%であった。

図14 新型コロナウイルス感染拡大前の1年間と比べて、HIV検査を利用する回数や頻度は、どう変わりましたか。

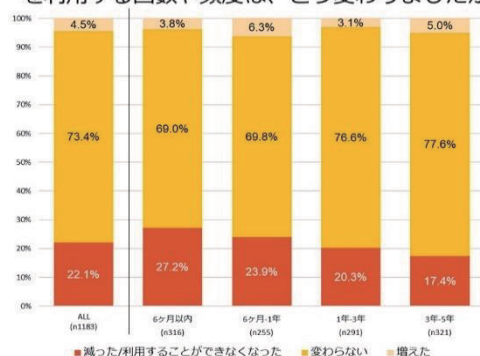


図15 過去1年間に、性感染症の診断や治療のために病院やクリニックを受診したことがありますか。

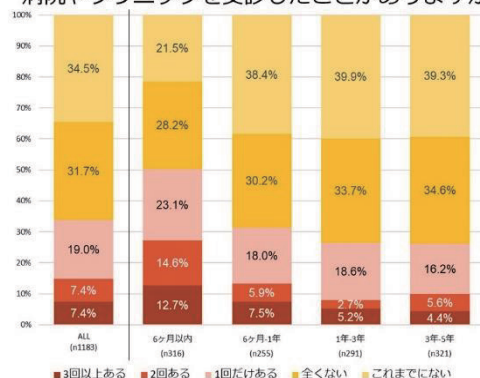
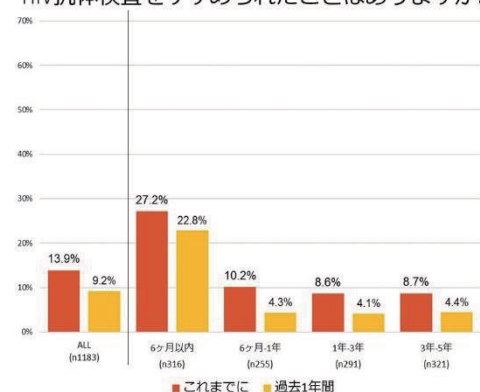


図16 これまでに、医療機関で医療職者から、HIV抗体検査をすすめられたことはありますか。



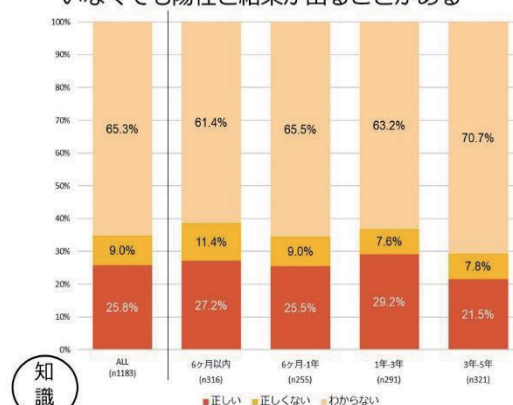
一方で過去 1 年間に、性感染症の診断や治療のために病院やクリニックを受診したことがあった人は 33.8%であり、このうち 1 回受診が 56.3%、2 回受診が 21.8%、3 回以上受診が 22.0%であった (図 15)。時期別に有意差がみられ、6 ヶ月以内の経験者では高かった ($p<0.01$)。

また、これまでに医療機関で医療職者から、HIV 抗体検査をすすめられたことがあると回答した人は、全体で 13.9%、過去 1 年間でみても全体で 9.2%であった。時期別に有意差がみられ、6 ヶ月以内の経験者では高かった ($p<0.01$ 、図 16)。

なお、過去 1 年間に受診経験がある人で、医療機関で医療職者から、HIV 抗体検査をすすめられたことがあると回答した人は、全体で 21.0%、1 回受診が 18.7%、2 回受診が 32.2%、3 回以上受診が 15.9%であった。

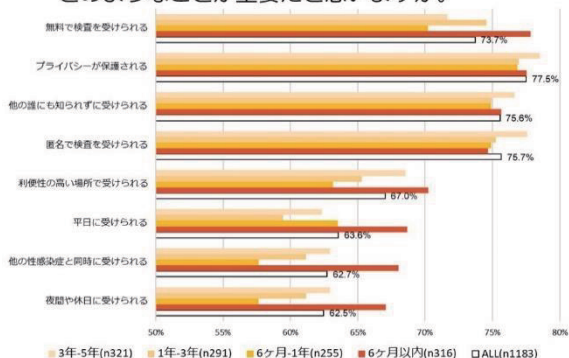
HIV 検査に関する知識ではウィンドウピリオド・擬陽性・確認検査・保健所での無料匿名検査の 4 項目を尋ねた。最も正答割合が低かったのは「擬陽性：HIV 即日検査や郵送検査キットでは感染していなくても陽性と結果が出ることもある (正)」であり、正しいと回答した人の割合は全体で 25.8%、時期別に有意差はみられなかった ($p=0.15$ 、図 17)。

図17 HIV即日検査や郵送検査キットでは感染していなくても陽性と結果が出ることもある



知識

図18 HIV抗体検査をより受けやすくするために
どのようなことが重要だと思いますか。

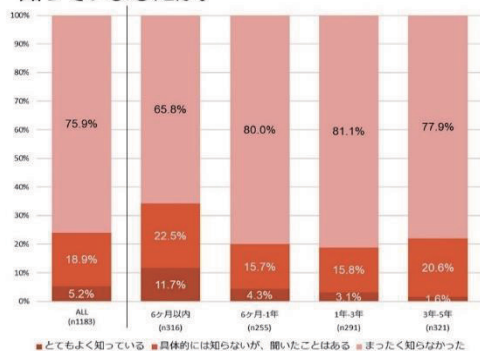


HIV 抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思うかと質問に対し、それぞれとてもそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くそう思わないの4段階で尋ねた。それぞれ、とてもそう思う割合を図18に示した。全体でとてもそう思うという回答が7割を超えていたのは「無料で検査を受けられる ($p<0.01$)」「プライバシーが保護される ($p=0.18$)」「他の誰にも知られずに受けられる ($p=0.13$)」「匿名で検査を受けられる ($p=0.67$)」であり、匿名性やプライバシーの保護、誰にも知られないことは時期別に有意差はみられなかった。

7)PrEP や PEP に関する情報

PrEP や PEP に関して集計した結果を表2に示した。全体では「HIV 感染予防のためのセックス前の服薬 (PrEP)」や「HIV に感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」について、とてもよく知っているという割合は5.2%であり、服薬したいと思う割合は11.3%、服薬経験者は6.2%であった。(図19)

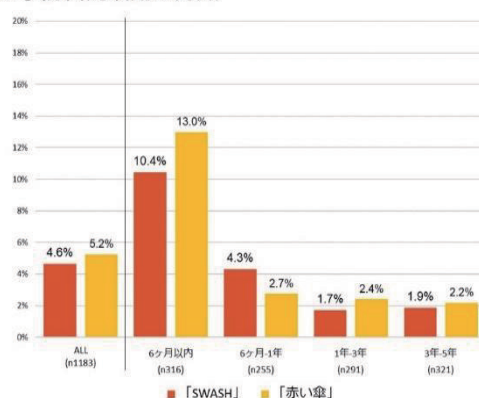
図19 PrEPやPEPに関する情報について、
知っていましたか。



8)予防啓発活動の認知

予防啓発に関して集計した結果を表2に示した。SWASH の活動認知についてよく知っている4.6%、少し知っている11.2%であり、時期別に有意差がみられ、6ヶ月以内の経験者が他に比べて高かった。また作成が進んでいる「赤い傘」のホームページを見たことがあると回答した人は5.2%、知っているが見たことはない人は11.8%であり、SWASH 認知と同様の傾向であった。(図20)

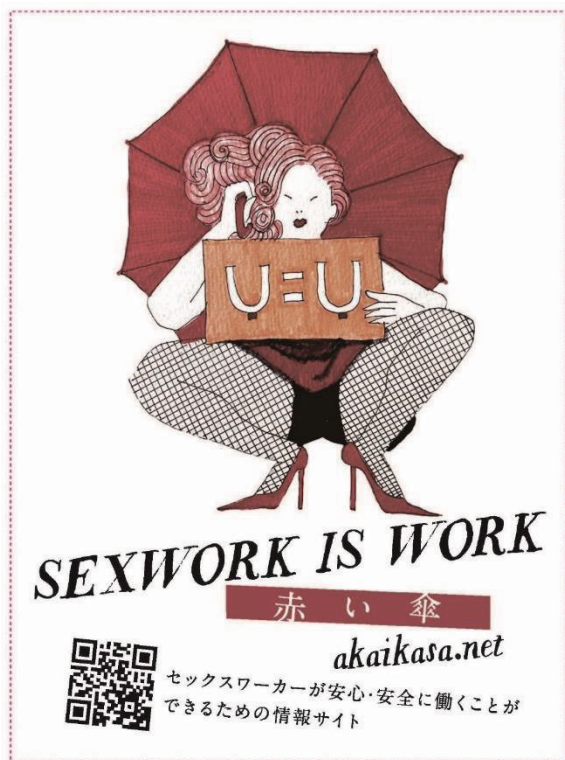
図20 予防啓発活動の認知



3.啓発資材の作成

これまでの調査結果をもとに、女性のセックスワーカーを取り巻く環境を踏まえ、セックスワークに関するスティグマやHIV感染症・性感染症に対するスティグマの低減を目指しつつ、予防啓発介入の方向性を検討し、添付のような啓発資材を作成した。

検査機会を整えるためにも、より予防啓発活動の認知や知識を広げ、持続的に活動を展開できる基盤の整備が必要であると考えた。



D.考察

本研究は2段階化抽出により成人女性103,075人を対象にスクリーニング調査を実施し、本調査を実施したものであり、わが国では参考資料2などの数回の先行研究がある。参考資料2の調査（2018年実施、以降、参考資料2で引用する数値は過去6ヶ月間にセックスワークをしたことがあると回答したn=68のデータに基づく）では現役のセックスワーカーは6.4%であり、詳細な分析をするには少なかった。本研究のスクリーニング調査結果では成人女性のこれまでに相手からお金をもらって性交渉をしたことがある人は5.6%であった。このうち、31.4%が5年以内にセックスワークを経験しており、対象を5年以内としたことで、現役のセックスワーカーを捉えることが可能となり、本調査の回答も詳細な分析を行うことができると考えられる。

本調査では一番最近のセックスワークの経験の時期別に分析を進めた。全体の平均年齢は32.6±9.1歳で、参考資料1（2017年実施、n=449）の39.3±9.7歳と比較してやや若い集団

であった。またセックスワークを始めた年齢では本調査集団は23.0±6.3歳（参考資料1：29.4±9.8、参考資料2：24.3±7.7歳）で先行研究に比較して若い集団であった。またこれまでに働いたことのある仕事の種類では、デリバリーヘルス（47.0%、参考資料2：56.3%）やインターネットを活用して個人的（44.5%、参考資料2：39.1%）が多く、次いで店舗型ヘルス（24.8%、参考資料2：37.5%）であり、先行研究と同様の傾向であった。参考資料1でも最も多いのはファッションヘルスであり、約半数を占めている。分類が異なる可能性もあるが、職种的にはほぼ同じような集団であると考えられる。本調査の分析では、1年以内のセックスワーク経験者は43.1%であり、コロナ禍の影響を受けている点に留意しておく必要がある。

自記式の回答であるが性感染症既往は58.4%で、参考資料1では64.6%、参考資料2では79.7%であったため、やや低い傾向であり、本集団が比較的若い集団であることをふまえると本集団はより実態に近い集団であると考えられる。HIV感染の割合は2.9%で、参考資料1では0.4%、参考資料2では4.7%であった。

一方でU=Uの認知率は4.1%と低く、HIV治療に関する知識の正答率は17.9%～43.3%と低い。MSMでは過去6ヶ月間に周囲の人との対話経験が予防規範を醸成し、検査行動にも関連することが報告されているが、本調査結果ではHIVやエイズについて話した経験について、全体で6.4%～18.3%であり非常に低い割合に留まっている。「性風俗系のお仕事をしている（していた）ことは誰にも言えない」について、とてもそう思う割合が44.0%と高く、時期別に有意差はみられなかった（ $p=0.65$ ）ため、MSMのように周囲の人との対話経験で規範を醸成するのは困難な集団であるとも考えられる。

検査行動について

本調査集団のこれまでのHIV検査割合は42.6%であり、参考資料1では29.1%、参考資

料 2 では 70.3%であった。また同様の方法で 2013 年に実施された調査（参考資料 3、 $n=501$ ）では、これまでの HIV 検査受検経験割合は 36.9%であり、やや上昇していた。時期別に分析すると 6 ヶ月以内の経験者では 60.8%、それ以外の経験者では 33.7%～38.8%であり、参考資料 2 よりやや高い割合であった。また過去 1 年間の受検割合は全体で 16.7%（参考資料 2：51.6%）、過去 6 ヶ月以内の経験者では 36.7%、それ以外の経験者では 7.6%～11.4%であった。MSM 集団の検査受検割合は 7 割、過去 1 年間で 3 割であるため、この数年で全体の検査行動は上昇しているが、他集団と比較してやや低い割合に留まっていると考えられる。

過去 1 年間に、性感染症の診断や治療のために病院やクリニックを受診したことがあった人は 33.8%であり、このうち、医療機関で医療職者から、HIV 抗体検査をすすめられたことがあると回答した人は 21.0%であった。本項目は本調査で新たに尋ねたものであり、比較できる資料はみあたらないが、時期別に有意差がみられ、過去 6 ヶ月以内の経験者に焦点をあてると、コロナ禍にも関わらず、過去 1 年間に受診経験がある人は 50.3%であり、そのうち HIV 検査を進められた人は 37.7%であった。逆に言うと約 6 割は HIV 検査機会を逃している可能性もあり、過去 6 ヶ月間に医療関係者と HIV やエイズについて話した経験も 10.6%と低く、改善の余地はあると考えられる。

またコロナ禍の影響で検査機会が減少したと回答する人も 22.1%であり、6 ヶ月以内の経験者では 27.2%、受けようと思ったが受けることができなかった人は 12.0%であった。

HIV 抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思うかと質問に対し、とてもそう思うという回答が 7 割を超えていたのは「プライバシーが保護される ($p=0.18$)」

「他の誰にも知られずに受けられる

($p=0.13$)」「匿名で検査を受けられる

($p=0.67$)」であり、匿名性やプライバシーの

保護、誰にも知られないことはセックスワーカー対象の検査機会には重要な要素となる可能性がある。検査結果や受検自体が誰にも知られないように受けられることが必要となる一方で、周囲との対話経験の少なさから、相談リソースは少ないことが予想され、検査体制の中に相談・支援のリソースを準備しておくことも必要である。

E. 結論

本研究では集団の偏りや、自記式回答であることなど限界はあるものの、以下のことが明らかとなった。成人女性の 5.6%がセックスワークを経験している可能性があり、MSM 集団とほぼ同程度の規模である。また本調査では、先行研究と比較して、働いたことがある場所の割合は変わらないが、やや若年層を対象とした集団であった。このうち HIV 感染と回答した人は 2.9%であった。

検査行動については 2013 年から比べると 5.7%上昇して 42.6%であり、過去 1 年間の受検割合は全体で 16.7%、コロナ禍の影響で検査機会が減少したと回答した人は 22.1%であり、6 ヶ月以内の経験者では 27.2%、受けようと思ったが受けることができなかった人は 12.0%であった。過去 6 ヶ月以内のセックスワーク経験者に焦点をあてると、コロナ禍にも関わらず、過去 1 年間に受診経験がある人は 50.3%であり、そのうち HIV 検査を進められた人は 37.7%であった。過去 6 ヶ月間の対話経験では、家族や恋人等の周囲の人との対話経験に比べても、医療関係者との対話経験は 10.9%と低い割合に留まっており、セックスワークに関して誰にも言えないと感じている人も 44.0%と多いため、相談リソースを確保しつつ、検査機会の提供を進めていく必要がある。

(参考資料)

1. 厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 HIV 検査の受検勧奨のための性

産業の事業者及び従事者に関する研究 平成 29-平成 31 年度 総合研究報告書 (2017 年に実施された調査、n=449)

2. 生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 エイズ予防指針に基づく対策の推進のための研究 平成 30 年度 総括・分担研究報告書 (2018 年に実施された調査、n=1,000)
3. 厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 MSM の HIV 感染対策の企画、実施、評価の体制整備に関する研究 平成 25 年度 総括・分担研究報告書 (2013 年に実施された調査、n=501)

F.健康危険情報

なし

G.研究発表

1.論文発表

- 1)宮田りりい,塩野徳史,金子典代.MSM(Men who have sex with men)に割り当てられるトランスジェンダーを対象とする HIV/AIDS 予防啓発に向けた一考察-ハッテン場利用経験のある女装者 2 名の事例から. 日本エイズ学会誌. 23(1) : 18-25, 2021
- 2)Kaneko N , ○Shiono S, Hill A ○, Homma T, Iwahashi K, Tateyama M, & Ichikawa S. Correlates of lifetime and past one-year HIV-testing experience among men who have sex with men in Japan. AIDS care.2020.1-8.
- 3)金子典代, ○塩野徳史, 本間隆之, 岩橋恒太, 健山正男, 市川誠一. 地方都市在住の MSM (Men who have sex with men) における調査時点までと過去 1 年の HIV 検査経験と関連要因. 日本エイズ学会誌, 21(1) : 34-44, 2019.
- 4)○塩野徳史, 市川誠一, 金子典代, 佐々木由理. 都市部保健所における HIV 抗体検査受検者の特性. 厚生指標, Vol.65 (5) :

35-42, 2018.

- 5)金子典代, ○塩野徳史, 内海眞, 山本政弘, 健山政男, 鬼塚哲郎, 伊藤俊広, 市川誠一: 成人男性の HIV 検査受検,知識,HIV 関連情報入手状況, HIV 陽性者の身近さの実態 - 2009 年調査と 2012 年調査の比較 -. 日本エイズ学会誌. 19(1) : 16-23, 2017.

2.学会発表

- 1) ○塩野徳史. HIV 予防とヘルスリテラシー. 日本エイズ学会 2020 年千葉
- 2) ○塩野徳史. MSM におけるセクシュアルヘルス (HIV 検査行動、新しい知識) に関する現状. 日本エイズ学会 2019 年 熊本
- 3) 宮階真紀, ○塩野徳史, 要友紀子, 宮田りりい, 松下修三. セックスワーカーにおけるセクシュアルヘルスに関する現状. 日本エイズ学会 2019 年熊本
- 4) ○塩野徳史. HIV Futures Japan プロジェクトの調査結果から～老後・災害に焦点をあてて～. 共催シンポジウム 1 長期療養時代の医療・行政・コミュニティの協働態勢の構築 日本エイズ学会 2019 年熊本
- 5) 宮田りりい, ○塩野徳史, 金子典代. MSM(Men who have sex with men)に包摂される女装者たちの性行動や HIV 感染症に対する意識. 日本エイズ学会 2019 年熊本
- 6) 金子典代, 太田貴, 荒木順子, 岩橋恒太, 石田敏彦, 宮田りりい, ○塩野徳史, 玉城祐貴. コミュニティセンター来場者におけるセンターでの情報入手や相談経験、HIV 検査行動、新しい知識の浸透. 日本エイズ学会 2019 年熊本

H.知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

- 1.特許取得
 - 2.実用新案登録
 - 3.その他
- なし

表 1 一番最近のセックスワークの経験時期別 基本属性

一番最近のセックスワークの経験時期												
	6ヶ月以内		6ヶ月-1年の間		1年-3年の間		3年-5年の間		合計		Pearson	
	n=316		n=255		n=291		n=321		n=1183		カイ2乗	
年齢層(平均年齢 32.6±9.1歳)												
29歳以下	144	45.6%	98	38.4%	160	55.0%	183	57.0%	585	49.5%	<0.01	
30-39歳	93	29.4%	80	31.4%	71	24.4%	82	25.5%	326	27.6%		
40-49歳	56	17.7%	53	20.8%	43	14.8%	39	12.1%	191	16.1%		
50歳以上	23	7.3%	24	9.4%	17	5.8%	17	5.3%	81	6.8%		
あなたは、現在お住まいの地域にどのくらいの期間住んでいますか。												
1年未満	32	10.1%	26	10.2%	41	14.1%	38	11.8%	137	11.6%	0.05	
1-5年未満	81	25.6%	55	21.6%	84	28.9%	96	29.9%	316	26.7%		
5-10年未満	42	13.3%	30	11.8%	44	15.1%	31	9.7%	147	12.4%		
10-20年未満	53	16.8%	38	14.9%	30	10.3%	37	11.5%	158	13.4%		
20年以上	108	34.2%	106	41.6%	92	31.6%	119	37.1%	425	35.9%		
あなたは、現在、一人暮らしですか。												
はい(1人暮らし)	120	38.0%	90	35.3%	87	29.9%	76	23.7%	373	31.5%	0.01	
いいえ	194	61.4%	163	63.9%	202	69.4%	244	76.0%	803	67.9%		
定住している家はない	2	0.6%	2	0.8%	2	0.7%	1	0.3%	7	0.6%		
あなたの最終学歴をお答えください。												
中学校	21	6.6%	22	8.6%	22	7.6%	20	6.2%	85	7.2%	0.03	
高等学校	105	33.2%	85	33.3%	71	24.4%	107	33.3%	368	31.1%		
専門学校/短大/高専	70	22.2%	71	27.8%	84	28.9%	99	30.8%	324	27.4%		
大学/大学院	120	38.0%	77	30.2%	114	39.2%	95	29.6%	406	34.3%		
あなたの現在の職業として、最も近いのは次のどれですか。												
常勤（正規雇用）	123	38.9%	79	31.0%	116	39.9%	115	35.8%	433	36.6%	<0.01	
常勤（非正規雇用）	20	6.3%	22	8.6%	20	6.9%	26	8.1%	88	7.4%		
パート/アルバイト/フリーランス	129	40.8%	100	39.2%	76	26.1%	97	30.2%	402	34.0%		
経営者/個人事業主	8	2.5%	10	3.9%	8	2.7%	7	2.2%	33	2.8%		
働いていない	36	11.4%	44	17.3%	71	24.4%	76	23.7%	227	19.2%		
あなたは、現在結婚していますか。												
結婚している	114	36.1%	81	31.8%	108	37.1%	158	49.2%	461	39.0%	<0.01	
離別・死別	53	16.8%	42	16.5%	38	13.1%	28	8.7%	161	13.6%		
未婚	149	47.2%	132	51.8%	145	49.8%	135	42.1%	561	47.4%		
あなたがこれまでに性交渉（セックス）をした相手の性別は次のどれに該当しますか。												
異性のみ	247	78.2%	223	87.5%	245	84.2%	284	88.5%	999	84.4%	<0.01	
同性と異性の両方	69	21.8%	32	12.5%	46	15.8%	37	11.5%	184	15.6%		
あなたは、これまでに相手にお金を払って性交渉（セックス）をしたことがありますか。												
ある	98	31.0%	44	17.3%	35	12.0%	38	11.8%	215	18.2%	<0.01	
ない	218	69.0%	211	82.7%	256	88.0%	283	88.2%	968	81.8%		
これまでどの場所・方法で、性風俗のお仕事をしましたか。(複数回答)												
ちゃんの間（旧遊郭）	21	6.6%	7	2.7%	6	2.1%	5	1.6%	39	3.3%	<0.01	
ソープランド	79	25.0%	42	16.5%	38	13.1%	41	12.8%	200	16.9%	<0.01	
デリバリー（派遣型）ヘルス	179	56.6%	111	43.5%	126	43.3%	140	43.6%	556	47.0%	<0.01	
店舗型ヘルス	99	31.3%	56	22.0%	61	21.0%	77	24.0%	293	24.8%	0.01	
ピンクサロン	56	17.7%	32	12.5%	21	7.2%	28	8.7%	137	11.6%	<0.01	
路上等で出会って個人的に	35	11.1%	32	12.5%	40	13.7%	29	9.0%	136	11.5%	0.30	
インターネットを活用して個人的に	136	43.0%	105	41.2%	133	45.7%	152	47.4%	526	44.5%	0.45	
その他	9	2.8%	7	2.7%	12	4.1%	13	4.0%	41	3.5%	0.69	
性風俗のお仕事ををはじめてからの期間（平均年齢 23.0±6.3歳 10歳-55歳）												
1年以内	38	12.0%	37	14.5%	29	10.0%	0	0.0%	104	8.8%	<0.01	
2年	21	6.6%	21	8.2%	35	12.0%	18	5.6%	95	8.0%		
3年	26	8.2%	14	5.5%	31	10.7%	28	8.7%	99	8.4%		
4年	17	5.4%	7	2.7%	25	8.6%	33	10.3%	82	6.9%		
5年	19	6.0%	11	4.3%	19	6.5%	34	10.6%	83	7.0%		
6年	23	7.3%	11	4.3%	15	5.2%	35	10.9%	84	7.1%		
7年	16	5.1%	14	5.5%	17	5.8%	31	9.7%	78	6.6%		
8年	13	4.1%	6	2.4%	19	6.5%	21	6.5%	59	5.0%		
9年	17	5.4%	6	2.4%	11	3.8%	18	5.6%	52	4.4%		
10年以上	126	39.9%	128	50.2%	90	30.9%	103	32.1%	447	37.8%		

表2 一番最近のセックスワークの経験時期別 性感染症既往及び予防行動、認知

	一番最近のセックスワークの経験時期											
	6ヶ月以内		6ヶ月-1年の間		1年-3年の間		3年-5年の間		合計			
	n=316		n=255		n=291		n=321		n=1183		Pearson カイ2乗	
これまでに性感染症にかかったことがありますか。												
	ある	218	69.0%	147	57.6%	159	54.6%	167	52.0%	691	58.4%	<0.01
	ない	98	31.0%	108	42.4%	132	45.4%	154	48.0%	492	41.6%	
生涯の性感染症既往(複数回答,これまで性感染症既往があると回答したことがある人を対象として分析)												
	梅毒	22	10.1%	7	4.8%	2	1.3%	1	0.6%	32	4.6%	<0.01
	A型肝炎	9	4.1%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	10	1.4%	<0.01
	B型肝炎	9	4.1%	1	0.7%	5	3.1%	1	0.6%	16	2.3%	0.06
	C型肝炎	10	4.6%	0	0.0%	2	1.3%	1	0.6%	13	1.9%	<0.01
	尖圭コンジローマ	37	17.0%	14	9.5%	16	10.1%	15	9.0%	82	11.9%	0.05
	クラミジア	150	68.8%	99	67.3%	107	67.3%	127	76.0%	483	69.9%	0.25
	淋病	48	22.0%	23	15.6%	24	15.1%	28	16.8%	123	17.8%	0.26
	性器ヘルペス	44	20.2%	28	19.0%	30	18.9%	37	22.2%	139	20.1%	0.88
	赤痢アメーバ	6	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.9%	<0.01
	HIV感染症	12	5.5%	6	4.1%	7	4.4%	9	5.4%	34	4.9%	0.91
	その他の性感染症	36	16.5%	34	23.1%	36	22.6%	29	17.4%	135	19.5%	<0.01
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬 (PrEP)」や「HIVに感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」について、知っていましたか。												
	とてもよく知っている	37	11.7%	11	4.3%	9	3.1%	5	1.6%	62	5.2%	<0.01
	具体的には知らないが、聞いたことはある	71	22.5%	40	15.7%	46	15.8%	66	20.6%	223	18.9%	
	まったく知らなかった	208	65.8%	204	80.0%	236	81.1%	250	77.9%	898	75.9%	
友達や知り合い、セックスの相手で、HIV陰性者の中に「HIV感染予防のためのセックス前の服薬 (PrEP)」をしている人はいると思いますか。												
	いる	22	7.0%	2	0.8%	2	0.7%	3	0.9%	29	2.5%	<0.01
	いると思う	49	15.5%	15	5.9%	22	7.6%	20	6.2%	106	9.0%	
	いないと思う	120	38.0%	92	36.1%	123	42.3%	119	37.1%	454	38.4%	
	いない	33	10.4%	46	18.0%	38	13.1%	44	13.7%	161	13.6%	
	わからない	92	29.1%	100	39.2%	106	36.4%	135	42.1%	433	36.6%	
あなたは「HIV感染予防のためのセックス前の服薬 (PrEP)」をしたいと思いますか。												
	服薬したい	60	19.0%	30	11.8%	22	7.6%	22	6.9%	134	11.3%	<0.01
	どちらかといえば、服薬したい	129	40.8%	89	34.9%	114	39.2%	123	38.3%	455	38.5%	
	どちらかといえば、服薬したくない	68	21.5%	77	30.2%	92	31.6%	99	30.8%	336	28.4%	
	服薬したくない	47	14.9%	53	20.8%	56	19.2%	68	21.2%	224	18.9%	
	現在、治療で抗HIV薬の服薬治療を続けている	12	3.8%	6	2.4%	7	2.4%	9	2.8%	34	2.9%	
あなたは「HIV感染予防のためのセックス前の服薬 (PrEP)」をしたことがありますか。												
	過去に飲んだことがある	43	13.6%	1	0.4%	5	1.7%	2	0.6%	51	4.3%	<0.01
	現在飲んでいる	14	4.4%	2	0.8%	3	1.0%	3	0.9%	22	1.9%	
	一度も飲んだことがない	259	82.0%	252	98.8%	283	97.3%	316	98.4%	1,110	93.8%	
あなたは過去6ヶ月間に、コンドームを購入したことがありますか。												
	ある	137	43.4%	66	25.9%	84	28.9%	87	27.1%	374	31.6%	<0.01
	ない	179	56.6%	189	74.1%	207	71.1%	234	72.9%	809	68.4%	
あなたは過去6ヶ月間に、コンドームをすぐに使えるようにいつも身近に持っていましたか。												
	いつも身近に持っていた	137	43.4%	58	22.7%	72	24.7%	80	24.9%	347	29.3%	<0.01
	時々は身近に持っていた	72	22.8%	58	22.7%	59	20.3%	60	18.7%	249	21.0%	
	まったく身近にはなかった	107	33.9%	139	54.5%	160	55.0%	181	56.4%	587	49.6%	
あなたはセックスワーカー、性風俗で働く人を対象に予防啓発の取り組みを行っている「SWASH」を知っていますか。												
	よく知っている	33	10.4%	11	4.3%	5	1.7%	6	1.9%	55	4.6%	<0.01
	少し知っている	45	14.2%	26	10.2%	32	11.0%	29	9.0%	132	11.2%	
	あまり知らない	42	13.3%	36	14.1%	59	20.3%	71	22.1%	208	17.6%	
	全く知らない	196	62.0%	182	71.4%	195	67.0%	215	67.0%	788	66.6%	
あなたはSWASHが中心になって運営している「赤い傘」というホームページを知っていますか。また見たことはありますか。												
	見たことがある	41	13.0%	7	2.7%	7	2.4%	7	2.2%	62	5.2%	<0.01
	知っているが、見たことはない	51	16.1%	24	9.4%	28	9.6%	37	11.5%	140	11.8%	
	全く知らない	224	70.9%	224	87.8%	256	88.0%	277	86.3%	981	82.9%	

表3 一番最近のセックスワークの経験時期別 セックスワークに関する意識

	一番最近のセックスワークの経験時期								合計		Pearson カイ2乗
	6ヶ月以内 n=316		6ヶ月-1年の間 n=255		1年-3年の間 n=291		3年-5年の間 n=321		n=1183		
体調が悪ければ、性風俗系のお仕事は休んだ方がよい											
とてもそう思う	193	61.1%	164	64.3%	200	68.7%	223	69.5%	780	65.9%	0.45
ややそう思う	96	30.4%	69	27.1%	76	26.1%	79	24.6%	320	27.0%	
あまりそう思わない	17	5.4%	12	4.7%	8	2.7%	11	3.4%	48	4.1%	
全くそう思わない	10	3.2%	10	3.9%	7	2.4%	8	2.5%	35	3.0%	
性風俗系のお仕事でセックスする時の方が、プライベートよりも気持ちが良い											
とてもそう思う	44	13.9%	26	10.2%	32	11.0%	40	12.5%	142	12.0%	0.56
ややそう思う	53	16.8%	39	15.3%	45	15.5%	40	12.5%	177	15.0%	
あまりそう思わない	72	22.8%	71	27.8%	87	29.9%	88	27.4%	318	26.9%	
全くそう思わない	147	46.5%	119	46.7%	127	43.6%	153	47.7%	546	46.2%	
性風俗系のお仕事をしている間は、目の前の客のことだけを考えたほうがよい											
とてもそう思う	76	24.1%	60	23.5%	57	19.6%	54	16.8%	247	20.9%	0.07
ややそう思う	108	34.2%	70	27.5%	76	26.1%	95	29.6%	349	29.5%	
あまりそう思わない	75	23.7%	75	29.4%	97	33.3%	102	31.8%	349	29.5%	
全くそう思わない	57	18.0%	50	19.6%	61	21.0%	70	21.8%	238	20.1%	
性風俗系のお仕事でセックスする時に相手が好みのタイプであれば、相手の望み通りにしてあげたいと思う											
とてもそう思う	56	17.7%	34	13.3%	49	16.8%	53	16.5%	192	16.2%	0.51
ややそう思う	120	38.0%	94	36.9%	112	38.5%	106	33.0%	432	36.5%	
あまりそう思わない	63	19.9%	68	26.7%	68	23.4%	87	27.1%	286	24.2%	
全くそう思わない	77	24.4%	59	23.1%	62	21.3%	75	23.4%	273	23.1%	
相手が怒っていたり、不機嫌であれば、性風俗系のお仕事をしている間は、相手の望み通りにする方がよい											
とてもそう思う	50	15.8%	17	6.7%	20	6.9%	30	9.3%	117	9.9%	<0.01
ややそう思う	83	26.3%	75	29.4%	84	28.9%	67	20.9%	309	26.1%	
あまりそう思わない	83	26.3%	76	29.8%	97	33.3%	110	34.3%	366	30.9%	
全くそう思わない	100	31.6%	87	34.1%	90	30.9%	114	35.5%	391	33.1%	
相手から求められた行為でも、嫌なら断ってもよい											
とてもそう思う	216	68.4%	158	62.0%	195	67.0%	212	66.0%	781	66.0%	0.48
ややそう思う	70	22.2%	63	24.7%	73	25.1%	74	23.1%	280	23.7%	
あまりそう思わない	22	7.0%	22	8.6%	12	4.1%	20	6.2%	76	6.4%	
全くそう思わない	8	2.5%	12	4.7%	11	3.8%	15	4.7%	46	3.9%	
コンドームを使わない方が、相手から喜ばれると思う											
とてもそう思う	71	22.5%	36	14.1%	55	18.9%	45	14.0%	207	17.5%	0.02
ややそう思う	130	41.1%	115	45.1%	118	40.5%	123	38.3%	486	41.1%	
あまりそう思わない	52	16.5%	53	20.8%	69	23.7%	74	23.1%	248	21.0%	
全くそう思わない	63	19.9%	51	20.0%	49	16.8%	79	24.6%	242	20.5%	
コンドームを使わない方が、次も来てくれると思う											
とてもそう思う	75	23.7%	41	16.1%	52	17.9%	48	15.0%	216	18.3%	0.05
ややそう思う	102	32.3%	86	33.7%	121	41.6%	129	40.2%	438	37.0%	
あまりそう思わない	72	22.8%	70	27.5%	64	22.0%	72	22.4%	278	23.5%	
全くそう思わない	67	21.2%	58	22.7%	54	18.6%	72	22.4%	251	21.2%	
コンドームを使わない方が、よりお金を得られると思う											
とてもそう思う	93	29.4%	63	24.7%	82	28.2%	91	28.3%	329	27.8%	0.29
ややそう思う	113	35.8%	85	33.3%	120	41.2%	116	36.1%	434	36.7%	
あまりそう思わない	49	15.5%	57	22.4%	44	15.1%	53	16.5%	203	17.2%	
全くそう思わない	61	19.3%	50	19.6%	45	15.5%	61	19.0%	217	18.3%	
性風俗系のお仕事でセックスする時の方が、プライベートよりもコンドームは使いやすい											
とてもそう思う	159	50.3%	97	38.0%	106	36.4%	143	44.5%	505	42.7%	0.01
ややそう思う	87	27.5%	81	31.8%	108	37.1%	91	28.3%	367	31.0%	
あまりそう思わない	47	14.9%	48	18.8%	43	14.8%	62	19.3%	200	16.9%	
全くそう思わない	23	7.3%	29	11.4%	34	11.7%	25	7.8%	111	9.4%	
HIVや性感染症に感染しても、性風俗系の仕事を続けられると思う											
とてもそう思う	35	11.1%	24	9.4%	24	8.2%	24	7.5%	107	9.0%	0.10
ややそう思う	56	17.7%	27	10.6%	50	17.2%	42	13.1%	175	14.8%	
あまりそう思わない	95	30.1%	74	29.0%	84	28.9%	87	27.1%	340	28.7%	
全くそう思わない	130	41.1%	130	51.0%	133	45.7%	168	52.3%	561	47.4%	
性風俗系のお仕事をしている（していた）ことは誰にも言えないと思う											
とてもそう思う	143	45.3%	103	40.4%	139	47.8%	136	42.4%	521	44.0%	0.65
ややそう思う	80	25.3%	78	30.6%	79	27.1%	86	26.8%	323	27.3%	
あまりそう思わない	59	18.7%	47	18.4%	42	14.4%	66	20.6%	214	18.1%	
全くそう思わない	34	10.8%	27	10.6%	31	10.7%	33	10.3%	125	10.6%	

表4 一番最近のセックスワークの経験時期別 性感染症およびHIV、検査に関する意識

	一番最近のセックスワークの経験時期								合計		Pearson カイ2乗
	6ヶ月以内 n=316	6ヶ月-1年の間 n=255	1年-3年の間 n=291	3年-5年の間 n=321					n=1183		
HIVに感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい											
とてもそう思う	44	13.9%	17	6.7%	21	7.2%	18	5.6%	100	8.5%	<0.01
ややそう思う	66	20.9%	42	16.5%	66	22.7%	55	17.1%	229	19.4%	
あまりそう思わない	91	28.8%	91	35.7%	91	31.3%	92	28.7%	365	30.9%	
全くそう思わない	115	36.4%	105	41.2%	113	38.8%	156	48.6%	489	41.3%	
健康を維持するためにHIV抗体検査（エイズ検査）は受けたほうがよいと思う											
とてもそう思う	153	48.4%	103	40.4%	109	37.5%	128	39.9%	493	41.7%	0.16
ややそう思う	124	39.2%	102	40.0%	131	45.0%	145	45.2%	502	42.4%	
あまりそう思わない	25	7.9%	30	11.8%	34	11.7%	30	9.3%	119	10.1%	
全くそう思わない	14	4.4%	20	7.8%	17	5.8%	18	5.6%	69	5.8%	
自分の知り合いや友達のおおくは、HIV抗体検査（エイズ検査）を定期的に受けることは良いことだと思っている											
とてもそう思う	88	27.8%	50	19.6%	48	16.5%	49	15.3%	235	19.9%	0.01
ややそう思う	106	33.5%	85	33.3%	120	41.2%	116	36.1%	427	36.1%	
あまりそう思わない	87	27.5%	81	31.8%	88	30.2%	108	33.6%	364	30.8%	
全くそう思わない	35	11.1%	39	15.3%	35	12.0%	48	15.0%	157	13.3%	
自分の知り合いや友達のおおくは、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けていると思う											
とてもそう思う	34	10.8%	13	5.1%	11	3.8%	20	6.2%	78	6.6%	0.04
ややそう思う	50	15.8%	36	14.1%	42	14.4%	44	13.7%	172	14.5%	
あまりそう思わない	114	36.1%	107	42.0%	112	38.5%	114	35.5%	447	37.8%	
全くそう思わない	118	37.3%	99	38.8%	126	43.3%	143	44.5%	486	41.1%	
自分の知り合いや友達のおおくは、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けるのが怖いと感じていると思う											
とてもそう思う	77	24.4%	46	18.0%	51	17.5%	53	16.5%	227	19.2%	0.24
ややそう思う	114	36.1%	97	38.0%	123	42.3%	127	39.6%	461	39.0%	
あまりそう思わない	80	25.3%	72	28.2%	79	27.1%	82	25.5%	313	26.5%	
全くそう思わない	45	14.2%	40	15.7%	38	13.1%	59	18.4%	182	15.4%	
HIV感染症は、死に至る病であると感じる											
とてもそう思う	110	34.8%	73	28.6%	83	28.5%	104	32.4%	370	31.3%	0.73
ややそう思う	118	37.3%	95	37.3%	120	41.2%	122	38.0%	455	38.5%	
あまりそう思わない	61	19.3%	62	24.3%	65	22.3%	65	20.2%	253	21.4%	
全くそう思わない	27	8.5%	25	9.8%	23	7.9%	30	9.3%	105	8.9%	
HIVに感染していても、自分は今と同じように働いたり、生活することができると思う											
とてもそう思う	57	18.0%	29	11.4%	26	8.9%	39	12.1%	151	12.8%	<0.01
ややそう思う	106	33.5%	85	33.3%	126	43.3%	105	32.7%	422	35.7%	
あまりそう思わない	108	34.2%	98	38.4%	106	36.4%	140	43.6%	452	38.2%	
全くそう思わない	45	14.2%	43	16.9%	33	11.3%	37	11.5%	158	13.4%	
HIVに感染したら、恋愛や結婚はあきらめなければならないと思う											
とてもそう思う	86	27.2%	75	29.4%	66	22.7%	79	24.6%	306	25.9%	0.72
ややそう思う	110	34.8%	83	32.5%	112	38.5%	109	34.0%	414	35.0%	
あまりそう思わない	85	26.9%	72	28.2%	81	27.8%	90	28.0%	328	27.7%	
全くそう思わない	35	11.1%	25	9.8%	32	11.0%	43	13.4%	135	11.4%	
性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる											
とてもそう思う	132	41.8%	90	35.3%	117	40.2%	119	37.1%	458	38.7%	0.04
ややそう思う	104	32.9%	85	33.3%	120	41.2%	129	40.2%	438	37.0%	
あまりそう思わない	59	18.7%	58	22.7%	36	12.4%	48	15.0%	201	17.0%	
全くそう思わない	21	6.6%	22	8.6%	18	6.2%	25	7.8%	86	7.3%	
性感染症に感染すれば、セックスをする相手は見つけにくくなると思う											
とてもそう思う	192	60.8%	139	54.5%	169	58.1%	175	54.5%	675	57.1%	0.10
ややそう思う	88	27.8%	67	26.3%	88	30.2%	90	28.0%	333	28.1%	
あまりそう思わない	28	8.9%	33	12.9%	20	6.9%	34	10.6%	115	9.7%	
全くそう思わない	8	2.5%	16	6.3%	14	4.8%	22	6.9%	60	5.1%	
性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う											
とてもそう思う	78	24.7%	58	22.7%	50	17.2%	56	17.4%	242	20.5%	0.29
ややそう思う	98	31.0%	87	34.1%	113	38.8%	108	33.6%	406	34.3%	
あまりそう思わない	88	27.8%	70	27.5%	84	28.9%	103	32.1%	345	29.2%	
全くそう思わない	52	16.5%	40	15.7%	44	15.1%	54	16.8%	190	16.1%	
性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う											
とてもそう思う	156	49.4%	114	44.7%	133	45.7%	135	42.1%	538	45.5%	0.53
ややそう思う	108	34.2%	90	35.3%	107	36.8%	112	34.9%	417	35.2%	
あまりそう思わない	31	9.8%	30	11.8%	35	12.0%	49	15.3%	145	12.3%	
全くそう思わない	21	6.6%	21	8.2%	16	5.5%	25	7.8%	83	7.0%	

表5 一番最近のセックスワークの経験時期別 過去6ヶ月間の対話経験

一番最近のセックスワークの経験時期											
	6ヶ月以内 n=316		6ヶ月-1年の間 n=255		1年-3年の間 n=291		3年-5年の間 n=321		合計 n=1183		Pearson カイ2乗
過去6ヶ月間に、両親や兄弟姉妹とHIVやエイズについて話したことがありますか。											
ある	38	12.0%	16	6.3%	14	4.8%	8	2.5%	76	6.4%	<0.01
ない	167	52.8%	114	44.7%	158	54.3%	163	50.8%	602	50.9%	
該当する人はいない	111	35.1%	125	49.0%	119	40.9%	150	46.7%	505	42.7%	
過去6ヶ月間に、恋人や大切な人とHIVやエイズについて話したことがありますか。											
ある	74	23.4%	41	16.1%	45	15.5%	42	13.1%	202	17.1%	<0.01
ない	132	41.8%	90	35.3%	129	44.3%	130	40.5%	481	40.7%	
該当する人はいない	110	34.8%	124	48.6%	117	40.2%	149	46.4%	500	42.3%	
過去6ヶ月間に、友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか。											
ある	83	26.3%	42	16.5%	51	17.5%	40	12.5%	216	18.3%	<0.01
ない	133	42.1%	103	40.4%	132	45.4%	141	43.9%	509	43.0%	
該当する人はいない	100	31.6%	110	43.1%	108	37.1%	140	43.6%	458	38.7%	
過去6ヶ月間に、セックスした相手とHIVやエイズについて話したことがありますか。											
ある	71	22.5%	28	11.0%	20	6.9%	20	6.2%	139	11.7%	<0.01
ない	145	45.9%	100	39.2%	148	50.9%	140	43.6%	533	45.1%	
該当する人はいない	100	31.6%	127	49.8%	123	42.3%	161	50.2%	511	43.2%	
過去6ヶ月間に、医療関係者とHIVやエイズについて話したことがありますか。											
ある	61	19.3%	18	7.1%	28	9.6%	18	5.6%	125	10.6%	<0.01
ない	147	46.5%	109	42.7%	139	47.8%	140	43.6%	535	45.2%	
該当する人はいない	108	34.2%	128	50.2%	124	42.6%	163	50.8%	523	44.2%	
あなたは、友達や知り合いにHIVに感染している人はいと思いますか。											
いる	21	6.6%	8	3.1%	3	1.0%	4	1.2%	36	3.0%	<0.01
いると思う	73	23.1%	22	8.6%	39	13.4%	34	10.6%	168	14.2%	
いないと思う	124	39.2%	114	44.7%	143	49.1%	149	46.4%	530	44.8%	
いない	35	11.1%	41	16.1%	32	11.0%	46	14.3%	154	13.0%	
わからない	63	19.9%	70	27.5%	74	25.4%	88	27.4%	295	24.9%	
過去6ヶ月間の行動を振り返って、あなたは自分自身がHIVに感染している可能性があると思いますか。											
全く可能性はなかった	67	21.2%	90	35.3%	123	42.3%	155	48.3%	435	36.8%	<0.01
あまり可能性はなかった	84	26.6%	61	23.9%	73	25.1%	52	16.2%	270	22.8%	
どちらとも言えない	102	32.3%	74	29.0%	62	21.3%	81	25.2%	319	27.0%	
少し可能性があった	41	13.0%	19	7.5%	22	7.6%	22	6.9%	104	8.8%	
かなり可能性があった	10	3.2%	5	2.0%	4	1.4%	2	0.6%	21	1.8%	
すでにHIVに感染している	12	3.8%	6	2.4%	7	2.4%	9	2.8%	34	2.9%	

表6 一番最近のセックスワークの経験時期別 性感染症およびHIV、検査に関する知識

	一番最近のセックスワークの経験時期								合計		Pearson カイ2乗	
	6ヶ月以内 n=316		6ヶ月-1年の間 n=255		1年-3年の間 n=291		3年-5年の間 n=321		n=1183			
「検出限界以下が6ヶ月間継続していれば、セックスで相手に感染させるリスクは事実上ない（U=U）」と言われていることを知っていましたか。												
	よく知っている	30	9.5%	10	3.9%	5	1.7%	3	0.9%	48	4.1%	<0.01
	少し知っている	41	13.0%	21	8.2%	30	10.3%	26	8.1%	118	10.0%	
	あまり知らない	62	19.6%	54	21.2%	67	23.0%	89	27.7%	272	23.0%	
	全く知らない	183	57.9%	170	66.7%	189	64.9%	203	63.2%	745	63.0%	
最近、わが国のHIVの感染経路は性行為によるものが最も多い												
	正しい	229	72.5%	170	66.7%	208	71.5%	218	67.9%	825	69.7%	0.04
	正しくない	20	6.3%	9	3.5%	8	2.7%	23	7.2%	60	5.1%	
	わからない	67	21.2%	76	29.8%	75	25.8%	80	24.9%	298	25.2%	
HIV感染症は医療の進歩で、服薬を継続することでエイズ発症をコントロールできる病気となった												
	正しい	174	55.1%	119	46.7%	138	47.4%	150	46.7%	581	49.1%	0.18
	正しくない	33	10.4%	26	10.2%	26	8.9%	28	8.7%	113	9.6%	
	わからない	109	34.5%	110	43.1%	127	43.6%	143	44.5%	489	41.3%	
HIV感染症の治療薬には1日1回1錠の服薬ですむものもある												
	正しい	70	22.2%	48	18.8%	51	17.5%	50	15.6%	219	18.5%	0.01
	正しくない	40	12.7%	20	7.8%	17	5.8%	23	7.2%	100	8.5%	
	わからない	206	65.2%	187	73.3%	223	76.6%	248	77.3%	864	73.0%	
HIVに感染していても、適切な治療を行えば、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる												
	正しい	152	48.1%	109	42.7%	126	43.3%	125	38.9%	512	43.3%	0.02
	正しくない	42	13.3%	18	7.1%	37	12.7%	38	11.8%	135	11.4%	
	わからない	122	38.6%	128	50.2%	128	44.0%	158	49.2%	536	45.3%	
HIVに感染していても、服薬を継続することで血液中からHIVがほとんど見つからなくなるレベル（検出限界以下）に減少する												
	正しい	77	24.4%	48	18.8%	37	12.7%	50	15.6%	212	17.9%	<0.01
	正しくない	49	15.5%	34	13.3%	38	13.1%	41	12.8%	162	13.7%	
	わからない	190	60.1%	173	67.8%	216	74.2%	230	71.7%	809	68.4%	
HIV感染により免疫が低下すると、さまざまな性感染症（性病）や悪性腫瘍（がん）にかかりやすくなる												
	正しい	191	60.4%	132	51.8%	173	59.5%	173	53.9%	669	56.6%	0.04
	正しくない	25	7.9%	12	4.7%	12	4.1%	19	5.9%	68	5.7%	
	わからない	100	31.6%	111	43.5%	106	36.4%	129	40.2%	446	37.7%	
HIVに感染したばかりの頃は、風邪の症状とよく似ているが「発熱が2週間以上続く」「のどの痛みと咳が頻繁に出る」など違う部分もある												
	正しい	119	37.7%	100	39.2%	113	38.8%	102	31.8%	434	36.7%	0.05
	正しくない	25	7.9%	9	3.5%	10	3.4%	21	6.5%	65	5.5%	
	わからない	172	54.4%	146	57.3%	168	57.7%	198	61.7%	684	57.8%	
通常のHIV抗体検査（エイズ検査）では、HIVに感染してから2～3ヶ月経過しないと感染しているかどうかわからない												
	正しい	113	35.8%	87	34.1%	92	31.6%	93	29.0%	385	32.5%	0.21
	正しくない	29	9.2%	14	5.5%	28	9.6%	23	7.2%	94	7.9%	
	わからない	174	55.1%	154	60.4%	171	58.8%	205	63.9%	704	59.5%	
HIV即日検査や郵送検査キットでは感染していなくても陽性（感染している）と結果が出ることもある												
	正しい	86	27.2%	65	25.5%	85	29.2%	69	21.5%	305	25.8%	0.15
	正しくない	36	11.4%	23	9.0%	22	7.6%	25	7.8%	106	9.0%	
	わからない	194	61.4%	167	65.5%	184	63.2%	227	70.7%	772	65.3%	
HIV即日検査や郵送検査キットでは、検査結果を確認するため病院などで再度検査が必要になる場合がある												
	正しい	141	44.6%	93	36.5%	131	45.0%	122	38.0%	487	41.2%	0.05
	正しくない	20	6.3%	16	6.3%	7	2.4%	15	4.7%	58	4.9%	
	わからない	155	49.1%	146	57.3%	153	52.6%	184	57.3%	638	53.9%	
保健所では名前を言わずに無料でHIV抗体検査（エイズ検査）ができる												
	正しい	184	58.2%	140	54.9%	163	56.0%	157	48.9%	644	54.4%	<0.01
	正しくない	29	9.2%	10	3.9%	18	6.2%	13	4.0%	70	5.9%	
	わからない	103	32.6%	105	41.2%	110	37.8%	151	47.0%	469	39.6%	
性感染症（性病）に感染していると、HIVに感染しやすくなる												
	正しい	149	47.2%	101	39.6%	94	32.3%	109	34.0%	453	38.3%	<0.01
	正しくない	32	10.1%	18	7.1%	29	10.0%	22	6.9%	101	8.5%	
	わからない	135	42.7%	136	53.3%	168	57.7%	190	59.2%	629	53.2%	

表7 一番最近のセックスワークの経験時期別 検査行動

	一番最近のセックスワークの経験時期								合計		Pearson カイ2乗	
	6ヶ月以内		6ヶ月-1年の間		1年-3年の間		3年-5年の間		n=1183			
	n=316		n=255		n=291		n=321					
これまで、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。												
	ある	192	60.8%	99	38.8%	98	33.7%	115	35.8%	504	42.6%	<0.01
	ない	124	39.2%	156	61.2%	193	66.3%	206	64.2%	679	57.4%	
これまでを受けた、HIV抗体検査（エイズ検査）の場所はどこですか。（複数回答）												
	保健所の即日検査	66	20.9%	19	7.5%	22	7.6%	20	6.2%	127	10.7%	<0.01
	保健所の夜間検査	25	7.9%	2	0.8%	5	1.7%	1	0.3%	33	2.8%	<0.01
	保健所の即日・夜間検査以外	27	8.5%	10	3.9%	8	2.7%	16	5.0%	61	5.2%	<0.01
	病院	70	22.2%	30	11.8%	39	13.4%	43	13.4%	182	15.4%	<0.01
	クリニック・医院・診療所	81	25.6%	48	18.8%	39	13.4%	56	17.4%	224	18.9%	<0.01
	郵送検査キット	44	13.9%	16	6.3%	13	4.5%	12	3.7%	85	7.2%	<0.01
	その他	0	0.0%	3	1.2%	2	0.7%	4	1.2%	9	0.8%	<0.01
過去1年間に、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。												
	ある	116	36.7%	29	11.4%	27	9.3%	25	7.8%	197	16.7%	<0.01
	ない	200	63.3%	226	88.6%	264	90.7%	296	92.2%	986	83.3%	
過去1年間に受けた、HIV抗体検査（エイズ検査）の場所はどこですか。（複数回答）												
	保健所の即日検査	35	11.1%	5	2.0%	3	1.0%	1	0.3%	44	3.7%	<0.01
	保健所の夜間検査	16	5.1%	1	0.4%	1	0.3%	0	0.0%	18	1.5%	<0.01
	保健所の即日・夜間検査以外	16	5.1%	2	0.8%	1	0.3%	1	0.3%	20	1.7%	<0.01
	病院	35	11.1%	7	2.7%	13	4.5%	11	3.4%	66	5.6%	<0.01
	クリニック・医院・診療所	41	13.0%	13	5.1%	8	2.7%	15	4.7%	77	6.5%	<0.01
	郵送検査キット	25	7.9%	2	0.8%	2	0.7%	1	0.3%	30	2.5%	<0.01
	その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.1%	<0.01
新型コロナウイルス感染症が拡大する前の1年間と比べて、HIV検査を利用する回数や頻度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大後どう変わりましたか。												
	減った/利用することができなくなった	86	27.2%	61	23.9%	59	20.3%	56	17.4%	262	22.1%	0.03
	変わらない	218	69.0%	178	69.8%	223	76.6%	249	77.6%	868	73.4%	
	増えた	12	3.8%	16	6.3%	9	3.1%	16	5.0%	53	4.5%	
2020年2月からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、HIV検査を受けようと思ったのに受けられなかった経験が現在までにありますか。												
	感染可能性はないので、検査を受けようと思ったことはない	170	53.8%	183	71.8%	215	73.9%	244	76.0%	812	68.6%	<0.01
	感染可能性があるが、検査を受けようと思ったことはない	56	17.7%	28	11.0%	39	13.4%	30	9.3%	153	12.9%	
	検査を受けようと思ったが、受けることができなかった	38	12.0%	22	8.6%	20	6.9%	22	6.9%	102	8.6%	
	この期間に、検査を受けることができた	52	16.5%	22	8.6%	17	5.8%	25	7.8%	116	9.8%	
あなたは、HIV検査を受けるとしたら、どの検査を選びますか。最も受けたいと思う検査機会を1つ選んでください。												
	保健所の即日検査	88	27.8%	70	27.5%	93	32.0%	101	31.5%	352	29.8%	0.07
	保健所の夜間検査	19	6.0%	7	2.7%	12	4.1%	9	2.8%	47	4.0%	
	保健所の即日・夜間検査以外の検査	13	4.1%	9	3.5%	7	2.4%	4	1.2%	33	2.8%	
	病院での検査	45	14.2%	29	11.4%	38	13.1%	45	14.0%	157	13.3%	
	クリニック・医院・診療所での検査	73	23.1%	56	22.0%	49	16.8%	71	22.1%	249	21.0%	
	郵送検査	49	15.5%	39	15.3%	50	17.2%	44	13.7%	182	15.4%	
	南新宿や大阪にある公的な検査機関での検査	3	0.9%	1	0.4%	6	2.1%	3	0.9%	13	1.1%	
	検査を受けたいとは思わない	26	8.2%	44	17.3%	36	12.4%	44	13.7%	150	12.7%	
あなたは定期的に、HIV検査を受けていますか。												
	定期的に受けていない	55	17.4%	57	22.4%	68	23.4%	83	25.9%	263	22.2%	<0.01
	3ヶ月に1回以上は受けている	42	13.3%	8	3.1%	3	1.0%	0	0.0%	53	4.5%	
	6ヶ月に1回は受けている	25	7.9%	5	2.0%	2	0.7%	2	0.6%	34	2.9%	
	1年に1回は受けている	35	11.1%	10	3.9%	9	3.1%	12	3.7%	66	5.6%	
	感染リスクのある行為の後に受けている	34	10.8%	18	7.1%	16	5.5%	18	5.6%	86	7.3%	
	その他	1	0.3%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.2%	
	これまででない	124	39.2%	156	61.2%	193	66.3%	206	64.2%	679	57.4%	
あなたは、これまでに性感染症の診断や治療のために病院やクリニックを受診したことがありますか。												
	ある	248	78.5%	157	61.6%	175	60.1%	195	60.7%	775	65.5%	<0.01
	ない	68	21.5%	98	38.4%	116	39.9%	126	39.3%	408	34.5%	
過去1年間に、性感染症の診断や治療のために病院やクリニックを受診したことがありますか。												
	全くない	89	28.2%	77	30.2%	98	33.7%	111	34.6%	375	31.7%	<0.01
	1回だけある	73	23.1%	46	18.0%	54	18.6%	52	16.2%	225	19.0%	
	2回ある	46	14.6%	15	5.9%	8	2.7%	18	5.6%	87	7.4%	
	3回以上ある	40	12.7%	19	7.5%	15	5.2%	14	4.4%	88	7.4%	
	これまででない	68	21.5%	98	38.4%	116	39.9%	126	39.3%	408	34.5%	
これまで、医療機関（病院、クリニック）で医療職者から、HIV抗体検査（エイズ検査）をすすめられたことはありますか。												
	ある	86	27.2%	26	10.2%	25	8.6%	28	8.7%	165	13.9%	<0.01
	ない	230	72.8%	229	89.8%	266	91.4%	293	91.3%	1,018	86.1%	
過去1年間に、医療機関（病院、クリニック）で医療職者から、HIV抗体検査（エイズ検査）をすすめられたことはありますか。												
	ある	72	22.8%	11	4.3%	12	4.1%	14	4.4%	109	9.2%	<0.01
	ない	244	77.2%	244	95.7%	279	95.9%	307	95.6%	1,074	90.8%	

表 8 一番最近のセックスワークの経験時期別 検査を受けやすくするために重要なこと

	一番最近のセックスワークの経験時期								合計		Pearson カイ2乗
	6ヶ月以内 n=316	6ヶ月-1年の間 n=255	1年-3年の間 n=291	3年-5年の間 n=321					n=1183		
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_無料で検査を受けられる											
とてもそう思う	246	77.8%	179	70.2%	217	74.6%	230	71.7%	872	73.7%	<0.01
ややそう思う	49	15.5%	43	16.9%	56	19.2%	75	23.4%	223	18.9%	
あまりそう思わない	16	5.1%	16	6.3%	9	3.1%	9	2.8%	50	4.2%	
全くそう思わない	5	1.6%	17	6.7%	9	3.1%	7	2.2%	38	3.2%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_匿名で検査を受けられる											
とてもそう思う	236	74.7%	191	74.9%	219	75.3%	249	77.6%	895	75.7%	0.67
ややそう思う	57	18.0%	41	16.1%	52	17.9%	51	15.9%	201	17.0%	
あまりそう思わない	18	5.7%	12	4.7%	14	4.8%	12	3.7%	56	4.7%	
全くそう思わない	5	1.6%	11	4.3%	6	2.1%	9	2.8%	31	2.6%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_利便性の高い場所で検査を受けられる											
とてもそう思う	222	70.3%	161	63.1%	190	65.3%	220	68.5%	793	67.0%	0.03
ややそう思う	69	21.8%	53	20.8%	73	25.1%	76	23.7%	271	22.9%	
あまりそう思わない	18	5.7%	22	8.6%	19	6.5%	16	5.0%	75	6.3%	
全くそう思わない	7	2.2%	19	7.5%	9	3.1%	9	2.8%	44	3.7%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_他の性感染症と同時に検査を受けられる											
とてもそう思う	215	68.0%	147	57.6%	178	61.2%	202	62.9%	742	62.7%	0.22
ややそう思う	64	20.3%	60	23.5%	71	24.4%	76	23.7%	271	22.9%	
あまりそう思わない	18	5.7%	22	8.6%	25	8.6%	25	7.8%	90	7.6%	
全くそう思わない	19	6.0%	26	10.2%	17	5.8%	18	5.6%	80	6.8%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_他の誰にも知られずに検査を受けられる											
とてもそう思う	239	75.6%	191	74.9%	218	74.9%	246	76.6%	894	75.6%	0.13
ややそう思う	57	18.0%	35	13.7%	56	19.2%	50	15.6%	198	16.7%	
あまりそう思わない	15	4.7%	17	6.7%	12	4.1%	20	6.2%	64	5.4%	
全くそう思わない	5	1.6%	12	4.7%	5	1.7%	5	1.6%	27	2.3%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_検査結果についてプライバシーが保護される											
とてもそう思う	245	77.5%	196	76.9%	224	77.0%	252	78.5%	917	77.5%	0.18
ややそう思う	58	18.4%	36	14.1%	51	17.5%	48	15.0%	193	16.3%	
あまりそう思わない	8	2.5%	9	3.5%	8	2.7%	14	4.4%	39	3.3%	
全くそう思わない	5	1.6%	14	5.5%	8	2.7%	7	2.2%	34	2.9%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_平日に受けられる検査の日や時間を拡大する											
とてもそう思う	217	68.7%	162	63.5%	173	59.5%	200	62.3%	752	63.6%	0.05
ややそう思う	77	24.4%	53	20.8%	77	26.5%	85	26.5%	292	24.7%	
あまりそう思わない	11	3.5%	25	9.8%	27	9.3%	22	6.9%	85	7.2%	
全くそう思わない	11	3.5%	15	5.9%	14	4.8%	14	4.4%	54	4.6%	
HIV抗体検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。_夜間や休日に検査を受けられる日を増やす											
とてもそう思う	212	67.1%	147	57.6%	178	61.2%	202	62.9%	739	62.5%	0.11
ややそう思う	78	24.7%	65	25.5%	79	27.1%	82	25.5%	304	25.7%	
あまりそう思わない	15	4.7%	23	9.0%	23	7.9%	25	7.8%	86	7.3%	
全くそう思わない	11	3.5%	20	7.8%	11	3.8%	12	3.7%	54	4.6%	